

所属名	事務事業名	ページ番号
河川砂防課	河川・樋門等維持管理事業	2
河川砂防課	防災インフラ整備事業	3
河川砂防課	佐賀コロニー跡地開発関連水路整備事業	4
河川砂防課	川上地区調整池整備事業	5
河川砂防課	準用河川地藏川改修事業	6
河川砂防課	準用河川城東川改修事業	7
河川砂防課	準用河川戊辰川改修事業	8
河川砂防課	西田川整備	9
河川砂防課	急傾斜地崩壊防止事業	10
河川砂防課	緊急浚渫推進事業	11
河川砂防課	河川水路の浚渫伐採事業	12
河川砂防課	川と親しむ事業	13
河川砂防課	地域環境用水確保事業	14
河川砂防課	新川上流改修事業	15

令和7年度 事務事業進捗報告シート

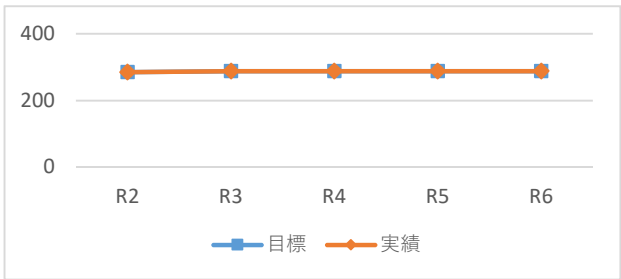
事務事業名	河川・樋門等維持管理事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	河川砂防課 維持係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	増水時の危険箇所や流水阻害箇所を調査し、護岸補修や調整池、排水ポンプ等の維持管理を行う。 また、主要な樋門樋管の操作を地域の水事情に詳しい地元の方に委託し、大雨注意報・警報発令時に河川等の状況に応じた操作を行うことで、浸水軽減を図る。				
事業の対象者	河川流域の市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・護岸補修、根固め、調整池、排水ポンプ、樋門樋管等の維持管理</li> <li>・樋門樋管の操作委託</li> </ul>				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	126,191	112,119	102,232	117,930	96,998
うち佐賀市の負担額	126,191	112,119	102,232	117,930	96,998

2 成果指標の目標及び実績

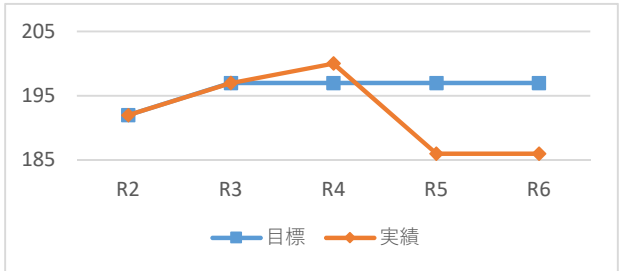
成果指標①						単位
樋門樋管の操作箇所数						箇所
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
285	288 288	288 288	288 288	288 288		



Year	Target	Actual
R2	288	285
R3	288	288
R4	288	288
R5	288	288
R6	288	288

成果指標②						単位
樋門操作人の人数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
192	197 197	197 200	197 186	197 186		



Year	Target	Actual
R2	197	192
R3	197	197
R4	197	197
R5	197	186
R6	197	186

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	樋門樋管の操作箇所数や操作人の人数は目標を概ね達成しているが、激甚化する大雨における樋門操作人の負担が増加している。



今後の改善策、対応策等
職員によるパトロールで危険箇所、流水阻害箇所の発見に努める。 また、樋門操作人の高齢化に対応するため、樋門操作自動化の検討や若い世代への操作方法の引き継ぎを進める。

令和7年度 事務事業実績報告シート

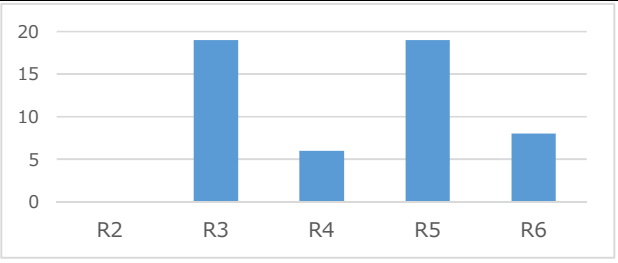
事務事業名	防災インフラ整備事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	河川砂防課 維持係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 事務事業の基本情報

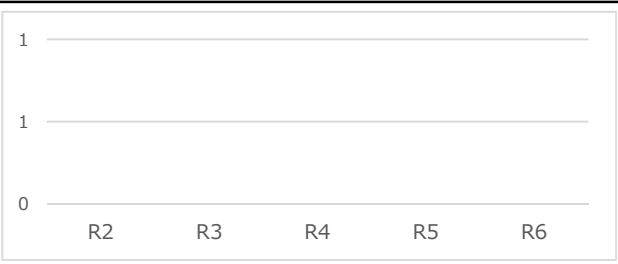
事業概要・目的	<p>「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」（平成30年12月14日閣議決定）と連携しつつ、地方単独事業として実施する防災インフラの整備を推進するため創設された「緊急自然災害防止対策事業債」を活用し、市内における災害の発生予防・拡大防止を図る。</p> <p>事業期間：R3～R7 事業内容：R6 ポンプ等整備5か所、樋管等改修1か所、河川・護岸整備2か所</p>				
事業の対象者	市民				
根拠法令等					
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	0	53,831	35,278	72,057	59,369
うち佐賀市の負担額	0	53,831	35,278	72,057	59,369

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
整備箇所数（水路整備、ポンプ等整備、樋管等改修、水路内支障工作物撤去）					箇所
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
-	19	6	19	8	



活動実績②					単位
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	



3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

引き続き、緊急自然災害防止対策事業債を活用しながら、R7年度までの期間で計画的に実施していく。

令和7年度 公共事業進捗報告シート

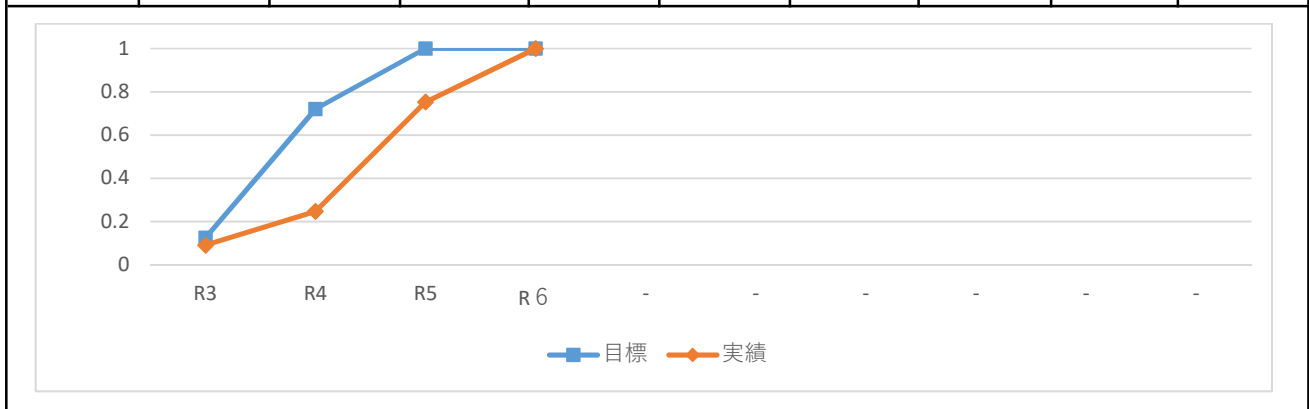
公共事業名	佐賀コロニー跡地開発関連水路整備事業		事業期間	令和 3 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係		担当課長名	佐尾 武広
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実績できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀コロニー跡地の県営産業団地開発に伴い、周辺水路の整備を行う。 ・水路工L=350m				
整備の目的	激甚化している大雨により頻発する浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	年度
工事請負費		12,065	37,714	18,610	
測量・監理等委託料	7,647				
用地購入費		423			
補償費		97			
その他事務費等					
計	7,647	12,585	37,714	18,610	
うち佐賀市の負担	429	752	1,957	711	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					68,389
測量・監理等委託料					7,647
用地購入費					423
補償費					97
その他事務費等					
計					76,556
うち佐賀市の負担					3,849

2 事業の進捗率

R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	12.5% 9.1%		72.0% 24.8%		100.0% 75.3%		100.0% 100.0%					



令和7年度 公共事業進捗報告シート

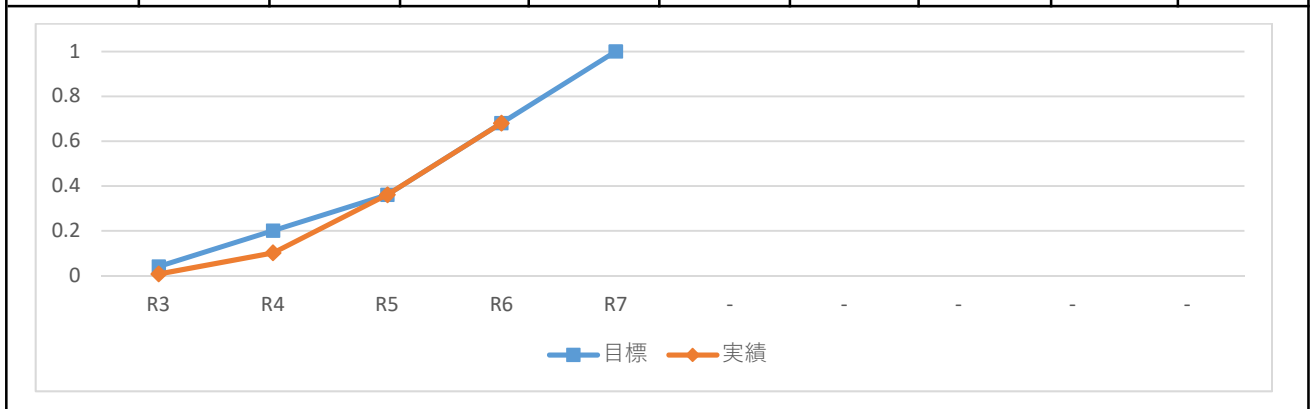
公共事業名	川上地区調整池整備事業	事業期間	令和 3 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	北部建設事務所 事業係	担当課長名	佐尾 武広
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実績できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 公共事業の基本情報

整備概要	大和町川上地区の浸水被害を軽減するため、大和中央公園に遊水池の整備を行う。 V=1,100m <sup>3</sup>				
整備の目的	激甚化している大雨により頻発する浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
工事請負費		30,083	61,791	67,035	
測量・監理等委託料	3,600	16,477	484		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	3,600	46,560	62,275	67,035	
うち佐賀市の負担		160	75	35	
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					158,909
測量・監理等委託料					20,561
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					179,470
うち佐賀市の負担					270

2 事業の進捗率

R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	4.0% 0.7%	20.1% 10.1%	36.0% 36.0%	68.0% 68.0%	100.0%								



令和7年度 公共事業進捗報告シート

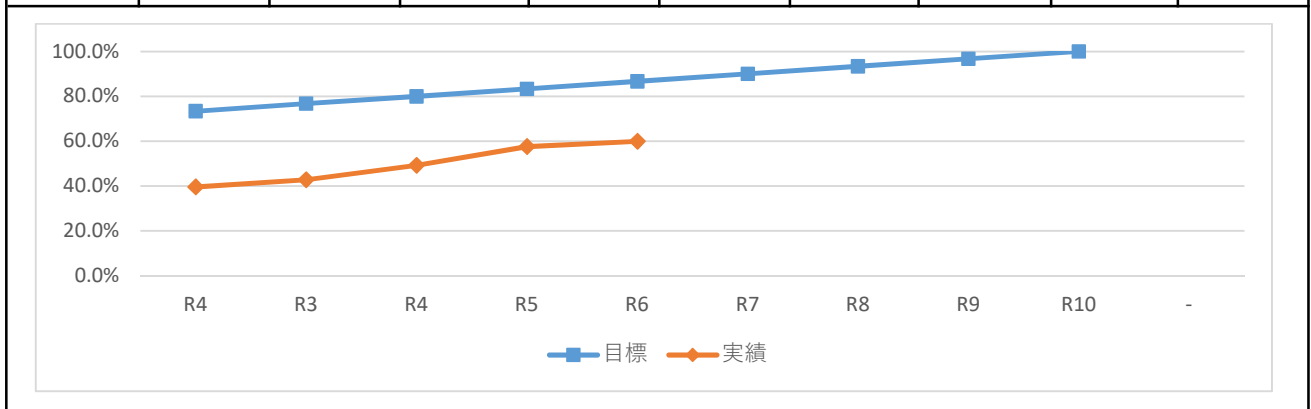
公共事業名	準用河川地蔵川改修事業		事業期間	平成 9 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	河川砂防課 事業係		担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	市街地西部の排水を担う準用河川地蔵川において排水機能強化のため河川改修工事を行う。 ・護岸工 L = 600m、幅W = 8.8m、道路橋 6 基、サイフォン 2 基				
整備の目的	激甚化している大雨により頻発する浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H9~R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
工事請負費	617,368	80,866	113,107		
測量・監理等委託料	118,974	11,930	451		
用地購入費	297,699		2,131		
補償費	178,379		59,714		
その他事務費等	26,591				
計	1,239,011	92,796	175,403		
うち佐賀市の負担	508,754	96	3		
区分	R9年度	R10年度			合計
工事請負費					811,341
測量・監理等委託料					131,355
用地購入費					299,830
補償費					238,093
その他事務費等					26,591
計					1,507,210
うち佐賀市の負担					508,853

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	R10	目標 実績
	73.3% 39.5%		76.7% 42.8%		80.0% 49.2%		83.3% 57.5%		86.7% 59.9%		90.0%		93.3%		96.7%		100.0%



令和7年度 公共事業進捗報告シート

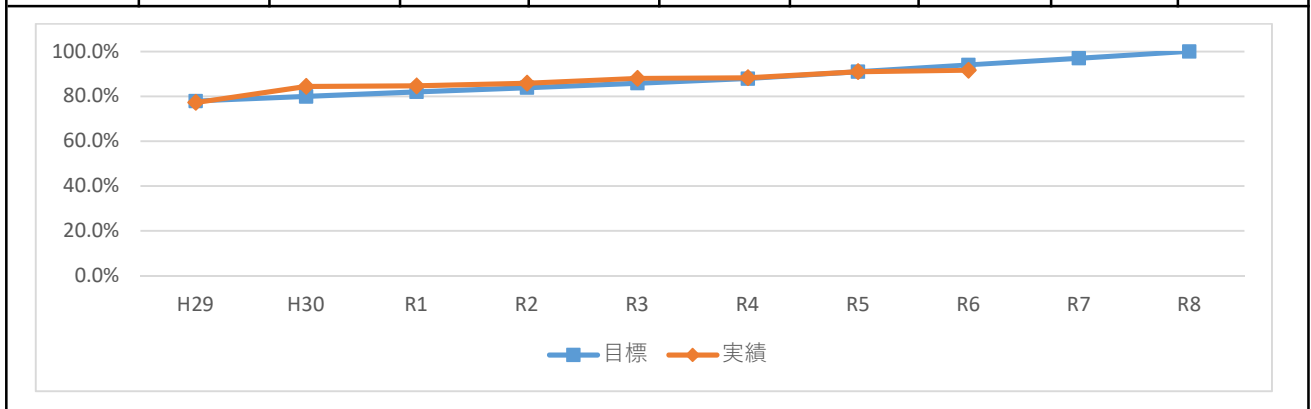
公共事業名	準用河川城東川整備事業		事業期間	平成 18 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	河川砂防課 事業係		担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	市街地東部の排水を担う準用河川城東川において排水機能強化のため河川改修工事を行う。 ・護岸工 L = 2,800m (うち狭窄部及び災害対策箇所)				
整備の目的	激甚化している大雨により頻発する浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H18~H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
工事請負費	761,697		12,265	43,051	
測量・監理等委託料	296,987	2,571	12,220	218	6,209
用地購入費	516,655				
補償費	104,685	681	387		
その他事務費等	112				
計	1,680,136	3,252	24,872	43,269	6,209
うち佐賀市の負担	1,680,136	3,252	24,872	43,269	6,209
区分	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	合計
工事請負費	39,313	6,833			993,897
測量・監理等委託料	12,903	5,718			358,537
用地購入費					516,655
補償費		1,565			120,753
その他事務費等					112
計	52,216	14,116			1,989,954
うち佐賀市の負担	116	16			1,937,854

2 事業の進捗率

H29	目標	H30	目標	R1	目標	R2	目標	R3	目標	R4	目標	R5	目標	R6	目標	R7	目標	R8	目標
	実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績		実績
	77.9%		79.9%		81.9%		83.9%		85.9%		87.9%		91.0%		94.0%		97.0%		100.0%
	77.2%		84.4%		84.6%		85.8%		88.0%		88.3%		91.0%		91.6%				



令和7年度 公共事業進捗報告シート

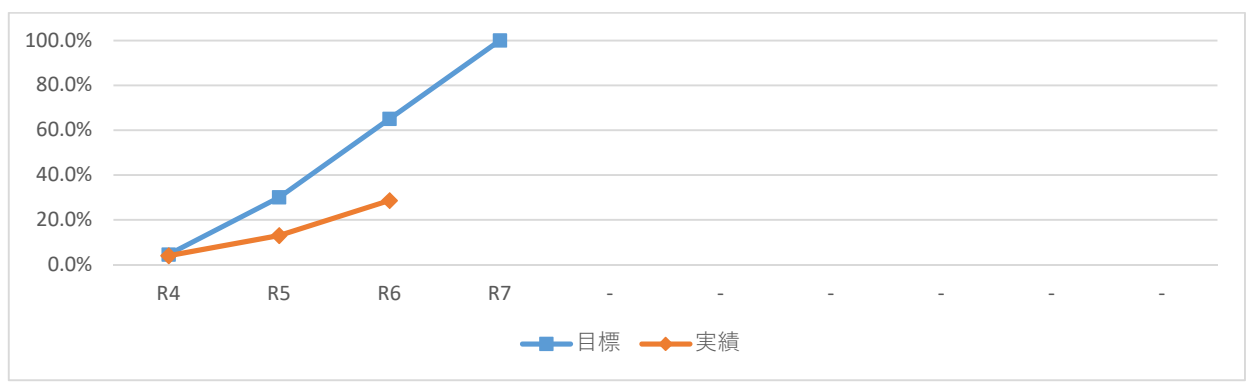
公共事業名	準用河川戊辰川改修事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	河川砂防課		担当課長名	山口 賢一
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	護岸工（木柵） L=1,800m（両岸）				
整備の目的	準用河川戊辰川の排水機能強化のための整備を行い、流域の浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	年度
工事請負費		32,913	82,080		
測量・監理等委託料	15,684		554		
用地購入費					
補償費		113			
その他事務費等					
計	15,684	33,026	82,634		
うち佐賀市の負担	15,684	26	34		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					114,993
測量・監理等委託料					16,238
用地購入費					
補償費					113
その他事務費等					
計					131,344
うち佐賀市の負担					15,744

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	4.5% 4.0%		30.0% 13.0%		65.0% 28.6%		100.0%				



令和7年度 公共事業進捗報告シート

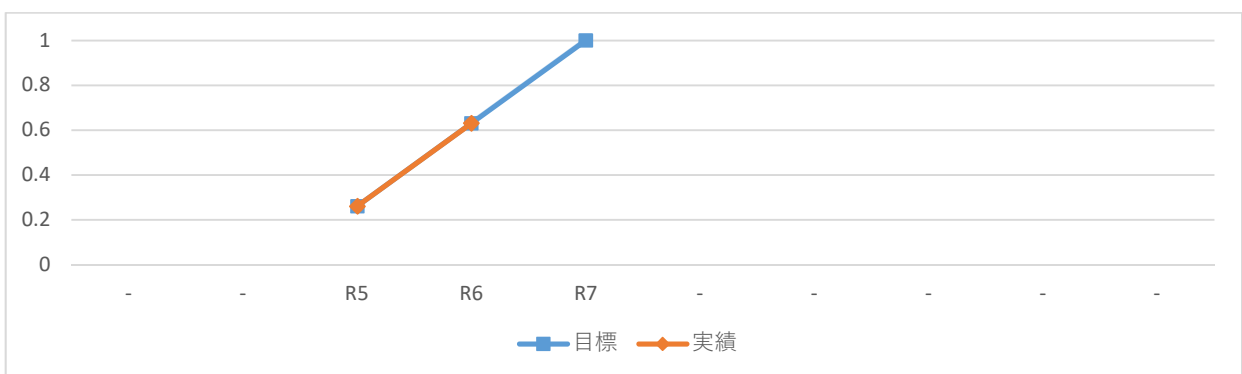
公共事業名	西田川整備		事業期間	令和 5 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	南部建設事務所 事業係		担当課長名	石丸 啓介
総合計画に おける位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	護岸工（コンクリート杭柵工） L=360m ※参考 当初予定 矢板護岸L=600m				
整備の目的	準用河川西田川の排水機能強化のための整備を行い、流域の浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R5年度	R6年度	年度	年度	年度
工事請負費	7,320	29,220			
測量・監理等委託料	13,674				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	20,994	29,220	0	0	0
うち佐賀市の負担	94	20			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					36,540
測量・監理等委託料					13,674
用地購入費					0
補償費					0
その他事務費等					0
計		0	0	0	50,214
うち佐賀市の負担					114

2 事業の進捗率

目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標	目標
実績	実績	R5 実績	R6 実績	R7 実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績	実績
		26.0%	63.0%	100.0%							
		26.0%	63.0%								



令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	急傾斜地崩壊防止事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	河川砂防課 事業係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	降雨や地震などに伴って発生するがけ崩れ災害に対し、急傾斜地崩壊防止施設等を設置することによって急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を守る。				
事業の対象者	急傾斜地の市民				
根拠法令等	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律				
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	88,779	63,761	66,796	58,415	134,049
うち佐賀市の負担額	33,292	34,930	22,900	25,065	60,098

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
急傾斜地崩壊防止施設の設置					箇所
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
18	9	7	4	5	

活動実績②					単位
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

急傾斜地の崩壊による災害から未然に人命を守るため、自然斜面で危険度が高く災害に直結する恐れのある箇所について、市民からの要望及び同意があれば擁壁工及び法面工等を実施する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	河川水路の浚渫伐採事業	事業期間	昭和 40 ~ 年度
担当部署・係名	河川砂防課 維持係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	河川水路の排水機能を充実させるために定期的な浚渫・伐採を行い、アシ、ホテイアオイ、ヒシ、ナガエツルノゲイトウ等の水草除去を行う。				
事業の対象者	河川流域の市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特定外来生物巡回除去</li> <li>・水面維持管理（エリア1～12）</li> <li>・樹木伐採（市内一円）</li> <li>・除草（上碓川外）</li> <li>・浚渫</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	99,216	121,710	111,536	113,749	114,442
うち佐賀市の負担額	99,216	121,710	111,536	113,749	114,442

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
特定外来生物除去面積						m2
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
9,745	9,000 12,828	9,000 12,285	9,000 13,957	9,000 10,133		

Year	Target	Actual
R2	9,000	9,745
R3	9,000	12,828
R4	9,000	12,285
R5	9,000	13,957
R6	9,000	10,133

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

Year	Target	Actual
R2	0.0	0.0
R3	0.0	0.0
R4	0.0	0.0
R5	0.0	0.0
R6	0.0	0.0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	特定外来生物の除去面積は目標を達成しているが、繁茂の範囲は増加傾向にある。



今後の改善策、対応策等
「川を愛する週間」において、市民の方々に河川清掃を実施していただいているが、どうしても市民の手に負えない水路については、現地確認の上、地元自治会から要望書の提出を求め、優先順位を協議し、公平・適正に河川の浚渫伐採を実施する。

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	緊急浚渫推進事業	事業期間	令和 3 ~ 令和 11 年度
担当部署・係名	河川砂防課 維持係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	治水対策等の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	大雨時や洪水時に水路などの氾濫及び家屋等の浸水を未然に防ぐことを図るため、河道の支障となる樹木の伐採や堆積土の浚渫を行う。 事業期間：R3～R11 事業内容：R6 水路浚渫8か所				
事業の対象者	市民				
根拠法令等					
決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	0	10,361	18,246	27,143	30,769
うち佐賀市の負担額	0	10,361	18,246	27,143	30,769

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
堆積土の浚渫土量					m3	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
-	648	1,025	735	240		
活動実績②					単位	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

<p>R6年度は、R7.3月で完了。 河道の流下能力を確保するため、堆積土の状況を確認しながら計画を立て、浚渫を行っていく。</p>
--

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	川と親しむ事業	事業期間	昭和 54 ~ 年度
担当部署・係名	河川砂防課 維持係	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	水辺空間の保全	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	毎年、春と秋に「川を愛する週間」を設定し、自治会・事業所・学校等へ河川清掃の参加を呼び掛ける。市の役割分担として、清掃用具の貸出しや河川ゴミの回収を実施し、水辺環境の向上を図る。また、「川を愛する週間」に伴う河川浄化を目的に啓発を行う。				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「川を愛する週間」の清掃用具の貸出及び河川ごみの収集運搬処分</li> <li>・市民で対応が難しい河川の要望対応</li> <li>・河川愛護ポスター、標語の優秀者への表彰</li> <li>・河川浄化功労者への表彰</li> </ul>				
<b>決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	109,424	119,243	123,611	133,782	136,337
うち佐賀市の負担額	109,424	119,243	123,611	133,782	136,337

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
「川を愛する週間」における参加人数						人
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
53,817	90,000 79,463	90,000 84,935	90,000 83,473	90,000 84,633		

年度	目標	実績
R2	90,000	53,817
R3	90,000	79,463
R4	90,000	84,935
R5	90,000	83,473
R6	90,000	84,633

成果指標②						単位
安全で美しい河川環境の適切な管理						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
73.3	73.9 72.1	74.5 71.9	75.1 70.4	75.7 73.0		

年度	目標	実績
R2	73.9	73.3
R3	74.5	72.1
R4	75.1	71.9
R5	75.7	70.4
R6	75.7	73.0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
③達成できていない	新型コロナウイルス感染症の蔓延期前後で「川を愛する週間」における参加人数は一旦落ち込んだが回復し、目標値手前で横ばい傾向となっている。



今後の改善策、対応策等
高齢化する地域を支えるため、河川清掃活動における企業等パートナー制度を創設し、市内小中学校、事業所等にも参加を呼び掛けている。また、河川浄化活動に係る取組み事例を紹介し、各自治会での河川清掃参加者数の増加及び水辺環境の向上を図り、水辺に関心を持ってもらえるよう努める。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	地域環境用水確保事業	事業期間	平成 12 ~ 年度
担当部署・係名	河川砂防課 水問題対策室	担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心で利便性が高い暮らしが実感できるまち	
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理	
	基本事業	水辺空間の保全	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	佐賀市内に流れる水路の水量を確保することによって、水生生物が十分に生息できる環境を維持する。 また、併せて防火用水、修景・景観等の水量を確保し、市民と協力しながら水との共生都市の実現を目指す。				
事業の対象者	市内平野部を対象とした市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多布施川水域における市街地水路の水量が相対的に減る非灌漑期（10月～3月）に、9地点で水質検査（BOD・DO）を2ヶ月に1回ごとに実施（3回）</li> <li>・市街地を流れる水路の水質及び水量を監視し、水辺空間の保全を図る。</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	487	494	495	278	264
うち佐賀市の負担額	487	494	495	278	264

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
水質検査・水量調査						回
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
54	54 54	54 54	27 27	27 27		

年度	目標	実績
R2	54	54
R3	54	54
R4	27	27
R5	27	27
R6	27	27

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

年度	目標	実績
R2	0	0
R3	0	0
R4	0	0
R5	0	0
R6	0	0

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	定期的な水量の確認及び水質試験により市街地水路の水辺空間保全が図れた。 水質の急激な悪化が見られないことから、令和5年度より水質試験測定回数を27回とする。 (9地点×3回)



今後の改善策、対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市街地水路の水辺空間の保全のため、水質検査及び水量観測の実施による、水路の定期的な監視</li> <li>・多布施川沿川にあり、市街地水路の水量を調節している樋門の適正管理</li> </ul>

令和7年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	新川上流改修事業		事業期間	平成 26 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	河川砂防課 事業係		担当課長名	山口 賢一
総合計画における位置づけ	政策	災害に強く、安心して利便性が高い暮らしが実感できるまち		
	施策	08安全で美しい河川環境の適切な管理		
	基本事業	治水対策等の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	県営土地改良事業鍋島東地区にあわせて、新川上流の排水機能強化のため河川改修工事を行う。 ・護岸工L=800m、函渠工1基				
整備の目的	激甚化している大雨により頻発する浸水被害の軽減を図る。				
事業費決算 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	H26~H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
工事請負費	56,026	45,020	40,283	1,508	
測量・監理等委託料	12,485	1,855			
用地購入費	2,305			1,023	
補償費		1,565		48	
その他事務費等					
計	70,816	48,440	40,283	2,579	0
うち佐賀市の負担	70,816	48,440	40,283	2,579	
区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	合計
工事請負費	1,247				144,084
測量・監理等委託料					14,340
用地購入費				3,565	6,893
補償費					1,613
その他事務費等					
計	1,247	0	0	3,565	166,930
うち佐賀市の負担	1,247			965	164,330

2 事業の進捗率

目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
H27 20.0%	H28 30.0%	H29 40.0%	H30 50.0%	R1 60.0%	R2 70.0%	R3 80.0%	R4 90.0%	R5 100.0%	R6 100.0%	R6 100.0%
41.9%	42.0%	70.7%	94.6%	96.1%	96.1%	97.0%	97.0%	97.0%	100.0%	100.0%

